

外部評価の実施方法について

1 目的

長野市の行政運営が、効果的で効率的に進めることができるよう、総合計画の施策を実現するための手段である事務事業について、行政改革の視点での外部評価を行い、その意見・提案を今後の取組に繋げていくことを目的とします。

2 日程

開催回	開催日時	内 容
第2回 審議会	8月17日（月） 14：00～16：00	事務事業評価に関する外部評価 1 社会人向け講座関係 5事業 (1) 高齢者生きがいづくり講座・グループ活動育成事業（高齢者活躍支援課） (2) 男女共同参画センター運営事業（人権・男女共同参画課） (3) 成人学校事業（家庭・地域学びの課） (4) 公民館管理運営事業（家庭・地域学びの課） (5) 生涯学習センター管理運営事業（家庭・地域学びの課） 2 企画政策部関係 1事業（企画課） (1) 戦略マネージャー活用事業 3 農業振興関係 2事業（いのしか対策課） (1) ジビエ処理加工施設運営事業 (2) ジビエ振興事業
第3回 審議会	8月18日（火） 10：00～12：00	4 教育委員会関係 3事業（学校教育課） (1) 地域発 活力ある学校づくり推進事業 (2) 小学校市費教員管理・中学校市費教員管理 (3) 情報教育推進事業 5 商工観光関係 1事業（観光振興課） (1) 観光まつり補助金 6 地域振興関係 2事業（地域活動支援課） (1) 支所発地域力向上支援金 (2) 地域いきいき運営交付金 7 防災関係 2事業 (1) 自主防災組織強化事業（消防局 警防課） (2) 災害応急対策事業（危機管理防災課） ※審議会で選定した事業

3 外部評価対象事業

行政改革推進審議会委員のアンケートを踏まえ、可能な限り多くの事業を対象とすることを前提に、正副会長会（7月29日開催）で協議の上、関連事業をまとめてヒアリングできるよう16事業を選定。

4 実施方法

各事業について、「令和2年度事務事業評価シート（評価対象：令和元年度）」に基づき、担当から事業の要点を説明（複数の事業がある場合は、代表的な事業を中心に説明）するとともに委員からの事前質問等への回答を実施。その後、今後の方向性を中心に委員からご意見を伺います。

5 評価結果

- ・長野市行政改革推進審議会の後、市において最終決定を行い、市ホームページにて公表
- ・事務事業評価シートは予算編成に活用

6 外部評価における論点及び委員からの事前質問・意見等(外部評価順)

※No.は、令和2年7月20日開催の長野市行政改革推進審議会 資料4における左端の整理番号

評価事業番号	事業名称	総合計画上のテーマ	所属	外部評価における論点	委員からの事前質問・意見など
43	高齢者生きがいづくり講座・グループ活動育成事業	2-2-1 (高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進)	保健福祉部 高齢者活躍支援課		<p>○講座も展開され、自主グループも生まれていることはわかっているが、それがどのように地域福祉に寄与しているのか？それを意識して企画されているのかが不明。地域で活躍する人材育成によって地域福祉を向上させることが条例にも示されているが、カルチャースクール的な内容のものも多く見受けられる。趣味のグループも生きがいという意味ではもちろん必要ではあるが、それだけに足りない企画力が欲しい。また、シニアライフアカデミーとの関連については？ターゲットは違うのか？</p> <p>○特定財源は何か？</p> <p>○それぞれの事業コスト、収支、授業名、講師名、受講者数、一人当たりのコスト、ターゲット受講者のプロフィール、授業内容の重なり具合を示す資料。それぞれの担当部門がわかる組織図。(以下121まで同様)</p>
66	男女共同参画センター運営事業	2-5-2 (男女共同参画社会の実現)	地域・市民生活部 人権・男女共同参画課		<p>○地域で講座開催が進まないのはなぜか？単に「やってください」ではなく、先進的な事例や人気講師の紹介などはしているか？セミナー参加者も目標を下回っているが原因は何だと思いますか？民間で同様の講座や女性が活躍できるスキルアップ講座などどう差別化していきますか？そもそも長野市として男女共同参画を進めることの意義を企画に盛り込んでいるか？男性限定の講座なども企画しても良いのではないか？地域で女性が活躍するための素地づくりはむしろ男性の意識改革ではないかと思われる。</p> <p>○セミナー参加者数の内訳として、男女、年齢別のデータがあれば教えていただきたい。</p>
119	成人学校事業			<p>○類似事業の統合を検討する必要がある</p> <p>○生涯学習機会の提供は、SDGsの観点からも重要であるが、他課が開催する類似講座との連携や整理並びに民間と行政が担うべき範囲の検討が必要</p>	<p>【3事業】</p> <p>○公民館事業全体について考える必要があるのと、上記老人福祉センターや男女共同参画センター、また、働く女性の家など同様の事業を展開しているところとの調整が必要。役割分担をするのか、公民館に集約していくのか？そもそも公民館は自治の拠点としての学びの場であると考えた場合、カルチャー的な内容は民間に任せたいほうが良いのではないかと。参加者数などの数字を追うと、どうしてもそういった内容に偏ってしまうのは推測できる。○住民自治協議会が指定管理になることで、何を期待しているのか？県内他市町村や全国の事例をもとに、公民館全体のあり方についても検討が必要では？また、貸出についての判断基準が厳しすぎて、自由に発展的な住民の活動を阻害しているようにも見受けられる。</p> <p>○各活動をしている年齢別の数が知りたい。「開講趣旨等が異なるものであることを明確にする」とあるが、具体的には、どんな名称の講座開設を考えているか。講座名および開講場所によって、選択をすることが多いと思う。</p> <p>○「同じものはないが類似の講座」とあるが、受講者にはその違いが分かるのか？または類似の講座を集約することで、受講者を増やしやすくなったり、より人気の講師に依頼できる可能性があるのではないかと。差別化するのではなく、あえて共有できる講座を開催することで、予算の削減と世代や性別を異にする市民の交流が図れるのではないかと。ニーズの掘り起こしや受講者を集めるための方法などは共有できているのか。</p> <p>○学習関連事業(43、119、120、121)との関連で予算配分にルールはあるか。</p> <p>○評価事業番号19、43、66、119、120、121との大きな違いはなんですか、なぜ区分しているか。講義内容は受講の希望により選択されているのか。延べ受講者数はどのくらいですか。コロナのこともありWeb化による配信等は今後検討するのか。</p>
120	公民館管理運営事業	5-2-1 (生涯学習環境の充実)	教育委員会 家庭・地域学びの課		<p>【公民館管理運営事業】</p> <p>○特定財源は何か。</p> <p>○公民館の数はどのくらいありますか。当該目的で使用している公民館の稼働率はどのくらいか。公民館一館当たりの予算額はどのくらいか。</p>
121	生涯学習センター管理運営事業				<p>【生涯学習センター管理運営】</p> <p>○市内公民館の中核的施設という位置づけのセンターとして、より充実した地域づくり、自治活動の促進につながるような活用を期待しています。自主講座の参加者数が目標を上回っている要因は何か？具体的に人気の講座を知りたい。また、似たような講座を開催する複数の部署の施設の調整連絡役を担うという位置づけにできないか？</p>

6 外部評価における論点及び委員からの事前質問・意見等(外部評価順)

※No.は、令和2年7月20日開催の長野市行政改革推進審議会 資料4における左端の整理番号

評価事業番号	事業名称	総合計画上のテーマ	所属	外部評価における論点	委員からの事前質問・意見など
11	戦略マネージャー活用事業	重点テーマ3 (活力あるまちづくり)	企画政策部 企画課	<p>○成果を適切に検証する必要がある</p> <p>○本事業の実効性や効果を検証する必要がある</p>	<p>○戦略マネージャーの活躍を反映させる、実施体制や組織の在り方はあるのか？</p> <p>○現在までの成果。戦略マネージャーの経歴。2年間で達成すべきゴール。</p> <p>○どのような方がマネージャーに任命されているのか。これまでの具体的な成果の一例を教えてください。</p>
175	ジビエ処理加工施設運営事業	6-2-2 (地域の特性を活かした生産振興と販売力強化の促進)	農林部 いのしか対策課	<p>○収支改善を前提に抜本的な見直しが必要である</p> <p>○捕獲補助金の見直しやジビエ商品の売上増につながる抜本的かつ具体的な見直しを行う必要がある</p>	<p>○ジビエの販路拡大は、野生動物の駆除とその活用という観点から素晴らしい事業だと思う。ぜひ効率性を高めて積極的に展開してほしい。</p> <p>○質の高いジビエを効率的に供給するための工夫はあるのか。例えば1次処理の方法の研修会や、運び込まれた個体の良し悪しをある程度自動的に選別する機器の導入、駆除料の差別化など。</p> <p>○農業の多面的機能と同様に、ジビエも様々な行政分野との関わりがある気がしたが、行政の横の連携はあるのか？</p> <p>○特定財源は何か？地元食品加工事業者はどのようなところか？</p> <p>○どのような問題点、改善点があるのか？日の浅い事業であることは承知しているが、想定外の事項が多いなら、それを効果的に活用下さい。</p>
176	ジビエ振興事業				<p>○県内の他の市町村と比較して、長野市がジビエ事業を展開する競争優位性は何かあるのか？</p> <p>○医療現場では多職業連携が進められている。捕獲が前提ではあるが、予防、すなわち増やさない工夫を多職業連携で考えられないか。</p>
105	地域発 活力ある学校づくり推進事業			<p>○今後の児童・生徒数の減少を踏まえ、所要の見直しを行う必要がある</p> <p>○事業の進捗及び連携推進ディレクターの在り方について明確にする必要がある</p>	<p>○昨年度も審議したが、それを受けての改善はしたか？地域と学校をつなぐ役割は、コミュニティスクールのコーディネーターもいると思うが、何が違いなのか？もともと社協等が担ってきた福祉教育とのかかわりはどうなっているのか？協力し合える環境にあるか？どのような実績があるのか？具体的に示してください。人件費を使ってただ支所に配置しているだけに見えるように見える。</p> <p>○連携推進ディレクターの存在の持続可能性について教えてください。</p> <p>○説明に対して、市街地での反応は、どうだったか。</p>
110	小学校市費教員管理 中学校市費教員管理	5-1-1 (乳幼児期から高等教育までの教育の充実)	教育委員会 学校教育課	<p>○今後の児童・生徒数の減少を踏まえ、所要の見直しを行う必要がある</p> <p>○集団の学びの観点から、2クラス合わせて8人以下となるクラスがある学校は、令和3年度からの複式化を実施する必要がある</p>	<p>○県の基準にならうことで、教育環境を保持できないのであれば、この予算は削るべきではないと思うが。連携推進ディレクターの人件費よりこちらに予算を拡充できないか？学校の現場にいる先生方の負担を軽減する意味でも、専科の先生も含めて教員数の充実には必要では？</p> <p>○人手が必要なことは間違いないので、どのように評価を考えればいいのか？</p> <p>○資料提出をお願いしたいもの</p> <p>・長野県が定める学級編成基準:複式学級編成</p> <p>・小学校 全校生徒が50名未満の学校名、学年別生徒数、教職員数(市費負担教員数内書き。)、市費負担の学校施設維持等に係る費用(大まかな費用区分別、合計額)、併せて、生徒数の一番多い小学校の同じデータ(比較ができるように。)</p> <p>・複式学級編成になる可能性がある中学校があれば、学校名、学年別生徒数、教職員数。</p>

6 外部評価における論点及び委員からの事前質問・意見等(外部評価順)

※No.は、令和2年7月20日開催の長野市行政改革推進審議会 資料4における左端の整理番号

評価事業番号	事業名称	総合計画上のテーマ	所属	外部評価における論点	委員からの事前質問・意見など
109	情報教育推進事業	5-1-1 (乳幼児期から高等教育までの教育の充実)	教育委員会 学校教育課	<p>○今後の事業の展開を見据え、効果的な仕組みを検討する必要がある</p> <p>○教育のICT化は、教師の働き方改革や新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与するものだが、SDGsの説明責任の評点が低く、より効果的にするための見直しが必要</p>	<p>○メディアコーディネータの経歴、コスト。誰が責任を持って、どのように全体を計画し、PDCAを回して、現場の教育の品質の向上に努めているのか？SDGsの説明責任評点とは何か？</p> <p>○役務費、委託料は何か？(使用料はパソコンのリース料だと思うのですが。)</p> <p>○大変重要な事業であり子供の育成において今後の核となるべきものと思いますが、端末の設置の今後のスケジュールについて教えていただきたい。</p> <p>○教室でのICT活用状況と教育センターでの研修内容と教員の指導力向上の具体について聞きたい。校務支援システムの具体的な内容な何か。</p>
151	観光まつり補助金	6-1-1 (豊富な観光資源等を活かした観光交流促進)	商工観光部 観光振興課	<p>○市の関与の在り方を見直すもの</p> <p>○人口減少に伴い、今後更なる地域の衰退が懸念される中、地域活性化の意味合いが高い中山間地域における観光まつりに対する補助については、抜本的な見直しが必要</p>	<p>○この補助金があることで、まつりを辞められず、地域が疲弊していくようなことになっては意味がない。集客人数を見ても効果があるとは思えない。観光まつりとうたうからには、市外・県外からの集客を見込んでいるのか？それとも、市内からの集客で地域に経済的効果を生もうとしているのか？実際どちらが多いのか？など聞きたい。今後の地域経営にも大きく関係するものだと思うので、検討したい。また、成果指標の算定方法がわからないので教えてください。</p> <p>○経済波及効果はどのように計っているのか。</p> <p>○補助対象事業費はどのくらいか？特定財源は何か？</p>
18	支所発地域力向上支援金	1-1-2 (市民によるまちづくり活動への支援)	地域・市民生活部 地域活動支援課	<p>○これまでの実績・効果を検証し、制度の在り方を検証する必要がある</p> <p>○予算配分の公平性や予算消的な意味合いがあるため、制度の在り方を見直す必要がある</p>	<p>○支所長裁量というのが、住民にとってはいいのか悪いのか？また、金額について、人口比で算出してしまくと、課題が山積している中山間地に不利に働く可能性が大きいと思う。具体的にどのような活動に使われているか知りたい。</p>
19	地域いきいき運営交付金			<p>○補助等の基準額を明確化するとともに、配分方法等を見直す必要がある</p> <p>○交付金の使途を明確化し、交付金基準額の積算や配分方法を見直す必要がある</p>	<p>○自主的な活動は重要だが、地域づくりにつながっているのか？市役所としては活動にどのように関与しているのか？</p> <p>○評価事業番号120の公民館事業は全く関連がないのですか。予算面での大きな違いは何ですか。</p> <p>○交付金の使途について、自由に使えて自主的に活動を促すことは必要だと思う。しかし、税金を使っているという観点からは使途について報告するのは義務ではないのか。</p>
88	自主防災組織強化事業	4-1-1 (防災・減災対策の推進)	消防局 警防課	<p>○昨年の東日本台風災害を受け、市としての防災・減災に関する全体的なビジョンを確認する必要がある</p>	<p>○災害時の対策地域防災について一体的に議論できないか？昨年度の台風災害を受け、どちらもこれまでの取り組みの成果があったと言えるのか？実際に災害が起きて、足りなかった部分、効果があったことの検証があつたうえで今後の事業の継続・見直しが必要と考えます。コロナ禍での分散避難のあり方なども当該事業に少なからず影響があると思う。防災・減災に関する全体的なビジョンを含めて聞きたい。</p>
89	災害応急対策事業	4-1-1 (防災・減災対策の推進)	総務部 危機管理防災課		